



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月28日

上場会社名 株式会社ミルボン

上場取引所 東

コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 06-6928-2331

四半期報告書提出予定日 平成29年7月28日

配当支払開始予定日

平成29年8月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成28年12月21日～平成29年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	14,956	5.2	2,333	△3.7	2,147	△1.9	1,508	3.0
28年12月期第2四半期	14,218	8.7	2,423	2.3	2,188	△3.6	1,464	1.4

(注)包括利益 29年12月期第2四半期 2,117百万円 (77.1%) 28年12月期第2四半期 1,195百万円 (△38.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	92.13	—
28年12月期第2四半期	89.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	34,050		29,165			85.7
28年12月期	32,444		27,706			85.4

(参考)自己資本 29年12月期第2四半期 29,165百万円 28年12月期 27,706百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	38.00	—	40.00	78.00
29年12月期	—	40.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	42.00	82.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成28年12月21日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,700	—	5,550	—	5,100	—	3,580	—	218.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

決算期変更の経過期間となる平成29年12月期は、平成28年12月21日から平成29年12月31日までの12ヶ月と11日の決算となります。また、連結決算に際し、海外連結子会社は平成28年10月1日から平成29年12月31日までの個別決算数値をもって連結決算発表を行います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	16,558,617 株	28年12月期	16,558,617 株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	187,497 株	28年12月期	186,816 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	16,371,459 株	28年12月期2Q	16,372,151 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	9
(7) 追加情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善により、緩やかな回復基調が継続しました。先行きについては、米国新政権の政策や欧州における政治リスク、中国やアジア新興国等の景気減速懸念など、経済全般に不透明な状況が続いております。美容業界におきましても、人口動態の影響などにより、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、美容室に対して『顧客の世代観と価値観を捉えることで生涯顧客を創造する「生涯美容師の育成」を支援し、世代波及消費による生産性の向上を目指します。』をテーマに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、149億56百万円（前年同期比5.2%増）となりました。この主な要因は、染毛剤部門において、2月に発売しました欧米人のように自由なカラーデザインを楽しめる「オルディープアディクシー」が好調に推移していることによるものです。また、中国、韓国を始めとする東アジア、東南アジアで順調に伸長していることも要因のひとつです。

営業利益は23億33百万円（同3.7%減）、経常利益は21億47百万円（同1.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億8百万円（同3.0%増）となりました。

部門別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

【連結部門別売上高】

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
ヘアケア用剤	8,511	59.8	8,680	58.0	169	2.0
染毛剤	4,944	34.8	5,462	36.5	517	10.5
パーマメントウェーブ用剤	664	4.7	709	4.8	45	6.8
その他	98	0.7	104	0.7	6	6.3
合計	14,218	100.0	14,956	100.0	738	5.2

【国内海外別売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
国内売上高	12,330	86.7	12,847	85.9	517	4.2
海外売上高	1,888	13.3	2,109	14.1	221	11.7
合計	14,218	100.0	14,956	100.0	738	5.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して16億6百万円増加の340億50百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して2億45百万円減少の131億65百万円となりました。主な変動要因は、有価証券(合同運用指定金銭信託等)が10億円減少し、現金及び預金が5億53百万円、商品及び製品が3億94百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して18億52百万円増加の208億84百万円となりました。主な変動要因は、青山工場の売却などで有形固定資産が3億67百万円減少し、投資有価証券の取得と上場株式の時価上昇等により投資有価証券が20億55百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して1億28百万円減少の44億62百万円となりました。主な変動要因は、未払金が3億12百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して2億75百万円増加の4億22百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して14億59百万円増加の291億65百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が8億53百万円、上場株式の時価上昇等によりその他有価証券評価差額金が4億30百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の85.4%から85.7%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産は、前連結会計年度末の1,692円33銭から1,781円54銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は営業活動で獲得した資金を、納税による法人税等の支払及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べて4億4百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は43億33百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は19億92百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益21億46百万円の計上、減価償却費5億53百万円、たな卸資産の増加額4億9百万円、法人税等の支払額6億40百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は17億85百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出14億34百万円、有形固定資産の取得による支出4億19百万円、無形固定資産の取得による支出2億16百万円と有形固定資産の売却による収入3億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は6億57百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額6億53百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想(平成29年2月24日発表)からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,023,328	4,576,341
受取手形及び売掛金	3,805,519	3,728,228
有価証券	1,000,000	—
商品及び製品	2,974,165	3,368,638
仕掛品	36,684	35,272
原材料及び貯蔵品	883,147	983,772
その他	862,383	631,235
貸倒引当金	△173,901	△157,644
流動資産合計	13,411,329	13,165,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,795,092	6,562,320
機械装置及び運搬具(純額)	2,377,617	2,264,147
土地	5,154,087	5,022,794
建設仮勘定	21,093	41,474
その他(純額)	333,243	422,638
有形固定資産合計	14,681,134	14,313,375
無形固定資産	789,601	871,653
投資その他の資産		
投資有価証券	2,621,957	4,677,521
退職給付に係る資産	249,854	248,509
その他	743,866	837,662
貸倒引当金	△53,556	△63,862
投資その他の資産合計	3,562,121	5,699,830
固定資産合計	19,032,857	20,884,859
資産合計	32,444,187	34,050,703
負債の部		
流動負債		
買掛金	687,193	784,022
未払金	2,788,818	2,475,940
未払法人税等	678,180	546,644
返品調整引当金	15,198	14,353
賞与引当金	137,562	131,454
その他	284,059	509,795
流動負債合計	4,591,012	4,462,211
固定負債		
退職給付に係る負債	32,270	41,564
その他	114,456	381,119
固定負債合計	146,726	422,684
負債合計	4,737,738	4,884,896

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	199,946	200,066
利益剰余金	25,248,823	26,102,191
自己株式	△544,946	△548,748
株主資本合計	26,903,823	27,753,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	752,695	1,183,380
為替換算調整勘定	43,336	236,681
退職給付に係る調整累計額	6,592	△7,764
その他の包括利益累計額合計	802,624	1,412,296
純資産合計	27,706,448	29,165,806
負債純資産合計	32,444,187	34,050,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
売上高	14,218,270	14,956,764
売上原価	4,430,459	4,887,391
売上総利益	9,787,810	10,069,372
販売費及び一般管理費	7,364,168	7,736,350
営業利益	2,423,642	2,333,022
営業外収益		
受取利息	2,632	2,991
受取配当金	6,073	8,352
為替差益	—	8,592
社宅負担金	28,590	33,203
保険解約差益	2,622	—
その他	12,442	26,248
営業外収益合計	52,361	79,388
営業外費用		
売上割引	233,411	246,739
為替差損	54,061	—
減価償却費	—	11,962
その他	403	6,588
営業外費用合計	287,876	265,290
経常利益	2,188,127	2,147,120
特別損失		
固定資産除却損	4,124	954
特別損失合計	4,124	954
税金等調整前四半期純利益	2,184,002	2,146,165
法人税、住民税及び事業税	667,995	520,603
法人税等調整額	51,050	117,321
法人税等合計	719,046	637,924
四半期純利益	1,464,955	1,508,240
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,464,955	1,508,240

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
四半期純利益	1,464,955	1,508,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△169,748	430,684
為替換算調整勘定	△89,222	193,344
退職給付に係る調整額	△10,223	△14,357
その他の包括利益合計	△269,193	609,671
四半期包括利益	1,195,762	2,117,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,195,762	2,117,912
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,184,002	2,146,165
減価償却費	471,529	553,015
貸倒引当金の増減額(△は減少)	118,037	△6,139
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,436	△10,121
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△1,243	△844
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△36,003	△19,343
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,604	6,241
受取利息及び受取配当金	△8,705	△11,344
為替差損益(△は益)	13,796	△16,498
固定資産除却損	4,124	954
売上債権の増減額(△は増加)	△45,833	99,152
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,074,475	△409,398
仕入債務の増減額(△は減少)	249,305	58,790
その他	△53,883	231,581
小計	1,826,692	2,622,211
利息及び配当金の受取額	7,774	11,128
法人税等の支払額	△731,413	△640,538
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,103,053	1,992,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,812,088	△419,815
有形固定資産の売却による収入	—	300,000
無形固定資産の取得による支出	△166,608	△216,798
貸付けによる支出	△500	△3,150
貸付金の回収による収入	1,318	3,013
定期預金の預入による支出	—	△430
定期預金の払戻による収入	29,970	51,407
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△1,434,980
差入保証金の差入による支出	△23,649	△67,867
差入保証金の回収による収入	10,970	7,446
保険積立金の積立による支出	△26	—
保険積立金の解約による収入	12,634	—
その他	△3,439	△4,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,051,419	△1,785,360
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額(△は増加)	△2,013	△3,682
配当金の支払額	△637,773	△653,968
財務活動によるキャッシュ・フロー	△639,787	△657,650
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36,810	46,198
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,624,963	△404,011
現金及び現金同等物の期首残高	7,086,948	4,737,426
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,461,985	4,333,415

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産の減価償却方法については、定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当社が実施した大型生産設備への投資が前連結会計年度までに完了したことを機に、今後の生産高と減価償却費や修繕費等の設備維持コストとの対応関係の見直しを行った結果、より適切な費用配分を行うため、定額法が合理的であると判断したことによるものであります。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の減価償却費は237,348千円減少し、営業利益は235,313千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ237,348千円増加しております。

(7) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。